

くまもと物語 10



●今に生きる古代の道

我が国で初めて本格的な道「七道」が整備されたのは、千二、三百年前のこと。西海道もその一つで、都と太宰府を結ぶ「大路」、太宰府と九州各国を結ぶ「小路」がありました。主に軍事的・政治的な目的で利用されたこの古代官道には、十六キロごとに駅家と交通手段として馬が置かれました。肥後の駅家は、大水（南関町大津山）、江田（菊水町江田）、蚕養（熊本市子飼）、球磨（城南町隈庄）、朽網（八代市二見）など、十五カ所でした。

●熊本の「日本橋」

加藤清正の時代から明治維新まで、熊本の道路の起点となつたのが、熊本城の正面玄関とも言える「新町一丁目御門」前です。高札場があつたことから、「札の辻」と呼ばれていました。薩摩街道、日向街道、豊後街道、豊前街道、



道は、ここから始まりました。さしずめ、熊本の「日本橋」と言つたところでしょうか。

二の丸公園駐車場の前の坂道を、西に下りきつた先の清爽公園の一角で、石標が今日その面影を止めています。

●これからの道

県内の道路総延長は、約二万四千キロ。古代官道の時代とはまさに隔世の感があります。

また、この三月には、産業展示場「グランメッセ熊本」(益城町)隣に、益城熊本空港インターチェンジがオープン。さらなる熊本の発展に向け大きな弾みとなりそうです。



これからの道路には、利便性だけでなく、質や個性が求められています。例えば、道路を活用した地域づくり。往時の街道の雰囲気を再現したり、地域の情報を発信するなどの取り組みが各地で広がっています。また、車いすでも安心して利用できる人にやさしい道や、環境にやさしい道を作っていくことも、二十一世紀に向けて豊かな熊本を築いていくうえで大切なことです。

身近な「道」。この機会に、見つめ直してみませんか。

わがまち自慢

フルーティーな梨の発泡酒 【有明浪漫麦酒】



紹介者 田上 寛幸さん

昨年7月、荒尾市に、年間100キロリットルを醸造する地ビール工場と、356席を持つビアレストランがオープンしました。ビアレストラン「ビール園荒尾」では、本市特産の新高(ジャンボ梨)を贅沢に使ったフルーティーな味の発泡酒「有明浪漫麦酒」をはじめ、本格的なビールが楽しめるほか、梨のジェラートも人気。

大型遊園地やショッピングセンター、温泉とも隣接し「遊ぶ」「食べる」「休む」「買い物をする」が満喫できます。

生きた酵母と良質の麦芽を100%使ったコクのある、荒尾自慢の地ビールを、どうぞご賞味ください。



●お問い合わせ先/ 荒尾市企画調整課 ☎0968-63-1111 ビール園荒尾 ☎0968-69-3111

古墳と味覚のまち 【鹿央古代の森】



紹介者 島田 明美さん

鹿央町にある岩原古墳群には、国指定史跡の双子塚古墳(前方後円墳)をはじめ、大小12基の古墳が点在しています。その入口近くに丸い双子のドーム「鹿央町物産館」があり、平成4年には、中核施設として、装飾古墳をテーマにした博物館「県立装飾古墳館」が開館しています。古代の米「赤米」を使ったようかんやアイスクリーム、きんかんようかん、季節によりスイカ、メロン、梨などを販売しています。また、赤米飯がついた田舎料理のど汁定食なども楽しめます。近くのハス園には、6月下旬ごろから約2,000年以上前の種子から発芽した大賀ハスをはじめ、25種類の花が咲き、観光客や地域の人々の憩いの場となっています。

先人たちが残した遺産を訪ね、遥かなる古代の息づかいに思いを馳せてみてはいかがでしょうか。



●お問い合わせ先/ 鹿央町物産館 ☎0968-36-3838

あつたかさ おいしさ やさしさ 温泉と山の幸と自然が待っています。 【一勝地温泉「かわせみ」】



紹介者 上藤 忠成さん

球磨村の温泉宿泊施設、一勝地温泉「かわせみ」。ここには観光地の華やかさはありません。あるのは静けさの中、施設の前を流れる球磨川支流の「芋川」と、目の前に迫る山だけ。しかし、訪れる人に人気があるのはその環境と温泉、食事、そして人情。

木をふんだんに使ったぬくもりを感じる施設は、天然温泉と、レストランのほか、コテージ風の建物には40人が宿泊できます。温泉は単純硫酸泉で浴槽につかると肌は石けんをつけたようにツルツルとした感じがします。料理は季節感漂う食材が使っており、温泉と共に人気があります。

一度訪れてみて「あつたかさ」と「おいしさ」と「やさしさ」に触れてみませんか。



●お問い合わせ先/ 一勝地温泉「かわせみ」 ☎0966-32-0200

県広聴制度のご案内

知事への直行便

県の出先機関(市町村公立病院、普通郵便局、特定郵便局、銀行、農協など)に専用の封筒と便せんを置いて提出された直行便は、全県知事が目を通します。皆さんの県政に対する自由な提案、ご意見をお待ちしています。

県政モニター

県民の中から二百名の方にモニターになっていただき、継続的に県政に対するご意見、ご提案をお伺いしています。

県民相談

県政に関するさまざまな相談をお受けしています。電話による相談も受け付けています。受付時間 月曜～金曜、九時～二時、二時～六時 ☎09633831111 (内線3142・3143)

県広報のご案内

「彩り」(熊本の豊かさを伝えます。A4判28ページ) ●年間四回(四月・七月・十月・一月)発行 ●要読者募集中です。送料として千八百円(四回分の郵便切手を同封のうえ、左記窓口を先へお申し込みください。七月号からリニューアル予定)



テレビ

- RKK「月刊くまもと情報」 ●毎月最終日曜日(再放送あり) ●TKU「くまもと探偵隊」 ●毎週土曜日 二時五十分～三時 ●KKT「クローズアップ!熊本」 ●年間九本(三〇分八本・六〇分一本) ●KAB「くまもとウィークリー」 ●毎週日曜日 一七時～一七時五十分

ラジオ

- RKK「ふれあいくまもと」 ●毎月曜日～土曜日 一〇時～一〇時三十分 ●FMK「県庁ダイアリー」 ●毎週月曜日～金曜日 七時三十分～七時三十分 ●CITY FM「LOOK in くまもと」 ●毎週木曜日 一八時三十分～四〇分

ホームページ

県政に関する情報は、インターネットでも提供しています。 http://www.kings.co.jp/kumamoto.pref/ 「熊本県庁ホームページ」に関するお問い合わせは、熊本県企画調整課まで。

読者の方々のご意見をお待ちしています。 あて先 〒862-8570 熊本県広報課「県からのたより」係 ※県庁の住所は不要です。 ☎096-385-2096 FAX096-386-2040